

人材不足を打破するために ～これからの人事労務のキモ～

参加無料

■次のいずれかに当てはまる会社は是非ご参加ください！

- ☑️給与計算は頼んでいるから大丈夫☐
- ☑️勤怠の集計はタイムカードや出勤簿のまま☐
- ☑️人も辞めていないし、今までのやり方で問題ない☐
- ☑️どうしたら給与が上がるかを説明できる手段がない☐



講師:鈴木美江

笑み社会保険労務士法人 代表
特定社会保険労務士

■社会保険・労働保険の諸手続き・給与計算等のアウトソーシングや業務効率化のご提案をはじめ、就業規則・ルールブックの作成や人事制度の構築を通じて労務管理・労務リスクに関するリスクマネジメントの提案を行っている。ISO 27001(情報セキュリティマネジメントシステム)認証取得

1日目

～どちらか1日のみの参加も可能です～

総務・労務など間接業務の生産性を上げよう
～人事労務DXのご紹介～

令和4年12月7日(水)

時間

19:00～

2日目

これからの給与の決め方と人事評価のきほん

令和4年12月14日(水)

会場

湖西市商工会館
(湖西市鷺津332-8)



申込QRコード

申込方法

下記申込書にご記入の上、FAXをお送り頂くか
右記QRコードより11月30日(水)までにお申込みください。

12/7(水), 12/14(水) 人事労務超実践セミナー参加申込書 湖西市商工会 行

事業者名		受講日	1日目・2日目・両日
受講方法	湖西市商工会で受講	・	オンライン(ZOOM)で受講
受講者氏名		メールアドレス※	
TEL		FAX	

※メールアドレスはオンライン受講の方のみ記載ください。

TEL 053-576-0637/FAX 053-576-3981 湖西市商工会(担当:林)

主催:湖西市商工会

日本は、本当に生産性が低いのか?!
製造業だけで比較すると、日本の生産性は低くありません。では、どこが足を引っ張っているかといえば、ホワイトカラーの間接業務(人事労務)。21世紀になってもデジタル化による生産性向上が進んでいません。

また、人事労務分野でも、これまでの常識が通用しなくなりました。
2022年9月 岸田首相は、ジョブ型の職務給中心の給与体系への移行を促す指針を2023年春までに策定することを明らかにしました。
「年功序列的な職能給(長く働けば給与が上がる)をジョブ型の職務給(実務評価)中心に見直す」
スキルを給与に反映しやすくして転職を容易にして、日本全体の生産性向上や賃上げにつなげることが狙いです。貴社は、対応できていますか？

1日目

総務・労務など間接業務の生産性を上げよう ～ 人事労務DXのご紹介～

人事労務DXは、給与や勤怠管理など、これまで紙の手続きや分散管理していた人事労務情報の処理など、情報の集約化、分析で属人化した業務から変革させることです。
(例:web明細、FB給与一括転送、勤怠システムから給与計算までの簡易化、クラウドの一元化などがあります。)

当法人では、人事労務DXに取り組むことにより、DXで短縮した時間を人材支援・育成のための業務にシフトして頂き、企業の成長へ繋げて頂く支援をしております。
今回は、実例をご紹介します。



2日目

これからの給与の決め方と人事評価のきほん

社長の頭の中で賞与や昇給額を決めてきた会社、人事制度を入れたものの会社の実態に合っていないまま形骸化されている会社のために、これから一歩踏み出せるためのポイントと実例をご紹介します。

